

津田中だより



第6号

枚方市立津田中学校
令和7年8月25日
発行 校長 田中 博

自他敬愛

実いある2学期にしよう！ ～さまざまな行事を通して～



夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。夏休みの間は、有意義な時間を過ごせたでしょうか。多くの人が、「夏休みが終わってしまった。」「あっという間だった。」と感じているのではないのでしょうか。

2学期は、「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」などと言われているように、いろいろなことに打ち込める季節でもあります。

学校では、カルスポ祭の文化の部、スポーツの部などの行事がたくさんあります。行事では、「クラスで力を合わせてひとつのものを作り上げた過程が楽しかった。」「クラスの団結力が高まった。」「作り上げた達成感があった。」などの感想を持った人がこれまでに多くいます。このような思いをもった人は、一つひとつの行事にしっかり向き合い、取り組んだ人だったと思います。もちろん、思うように進むことばかりではないと思います。人



と意見がぶつかったりすることもあったと思います。その度に、考え、わかり合いながら取り組んでいったのだと思います。2学期は、さまざまな行事を通して団結を大切にする取り組み、授業を中心とする学習に対しての取り組み、3年生から受け継いだ新しい体制でのクラブ活動等の取り組みなど、充実した2学期にしてほしいと思います。

まだまだ熱中症には注意が必要！

涼しい服装



日陰を利用



日傘・帽子



水分・塩分補給



室内では

- ・扇風機やエアコンで温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・室温をこまめに確認
- ・WBGT値も参考に



屋外では

- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える



からだの蓄熱を避けるために

- ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

- ・無理をせず徐々に身体を暑さに慣らしましょう
- ・室内でも温度を測りましょう
- ・体調の悪いときは特に注意しましょう

9月1日は「防災の日」として、昭和35年（1960年）に制定されました。これは、1923年9月1日に関東大震災が発生した日であることや、暦の上で台風が多く襲来すると言われる立春から数えて二百十日となる日であることで、災害への備えを怠らないようにとの思いで制定されました。



日本は自然豊かな国ですが、それゆえに地震や台風などによる大きな災害のリスクの多い国です。その災害にどう備えればいいのかを普段から考えておく必要があります。最近多く起こっている自然災害を発生させないようにすることはできませんが、災害を理解して被害を予測し、対策をとって被害を軽減する「減災」への取り組みはできます。

「自助」「共助」「公助」という言葉があります。「自助」とは一人ひとりが自ら取り組むこと、「共助」とは近隣に暮らす人たちが一緒に取り組むこと、「公助」とは国や自治体などが取り組むことです。災害は、いつ発生するかわかりません。いざという時に備えて地域が一体となり、みんなで「自助」「共助」「公助」の連携の輪を広げていくことが大切です。



大阪・関西万博

4月13日から大阪万博が開催されていますが、そもそも万博って何だと思いますか。万博は1928年に締結された国際博覧会条約に基づいて開催されています。条約では開催条件などのルールが定められていて、開催にはフランス・パリに本部があるBIE＝博覧会国際事務局の承認が必要となります。

日本では、大阪、沖縄、茨城、愛知であわせて5回開催され、今回で6回目となり20年ぶりです。日本で最初の万博は1970年の大阪万博で、「人類の進歩と調和」がテーマに掲げられました。2005年の愛知万博では「自然の叡智」をテーマに掲げ、「環境万博」を打ち出しました。今回のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。10月13日まで184日間にわたって開催され、約150の国と25の国際機関のほか、民間企業や市民団体も参加しています。すでに来場した人もこれから行く予定の人もいますが、地球規模の課題解決について考えるきっかけにしてほしいです。

2学期が始まると同時に、3年生は数々のテストに向かわなくてははいけません。一つひとつどれも大切なもので、夏休みの学習の成果を力いっぱい発揮してほしいと思います。もちろん1、2年生も同じことですよ。

8月27日(水) 第1回実力テスト(3年)

9月 2日(火) 大阪府チャレンジテスト(3年)

9月25日(木) 中間テスト(全学年)

9月26日(金) 中間テスト(全学年)

